

103万円の壁

2017年9月23日 2FG5318 メイ

目次

- 日本の社員割合
- 仕事内容
- スーパーなどでみられる現状
- 103万円から150万円へ
- メリット・デメリット
- 参考文献

日本の社員割合

• 平成18年 正規3443万人 パート・アルバイト1117万人[1]



• 平成28年 正規3355万人 パート・アルバイト1398万人

仕事内容

- 昔は誰でもできる簡単な作業[2]
- 現在は正社員と同じ量、レベルの作業をすることもある

スーパーなどでみられる現状

- パート・アルバイトの重要性が高まっている
- 一定の人数で多くの仕事量をこなさなければならない
- 103万円の上限があるから働きたくても働けない
- 仕事が進まないことで店の経営にも影響が生じる

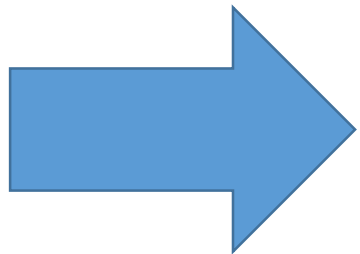
103万円から150万円へ

2017年の国会で国会所得税法等改正法案が通り
103万円から150万円に引き上げられることが確定[3]

みんながもっと
働けるように!!

メリット・デメリット

- メリット 収入が増える[4]
- デメリット 130万円を超えると社会保険料が生じ、扶養手当が貰えなくなる
夫の所得制限が導入される



本当にこれで良いのか？

参考文献

[1]総務省統計局 平成29年6月17日

(www.stat.go.jp)

[2]本田一成 「主婦パート 最大の非正規雇用」集英社 2010年

[3]労働法令協会 「労働法令通信」 平成29年3月8日号

[4]税金、社会保険の知恵袋 平成29年9月22日

(<http://zeikin-chie.net/920.html>)